



JASDAQ

平成 25 年 3 月 11 日

各 位

東京都千代田区二番町7番地5  
株式会社インフォメーション・ディベロプメント  
代表取締役社長 船越真樹  
(JASDAQコード番号: 4709)  
問合せ先 常務執行役員 社長室長 山内佳代  
TEL (03) 3262-5177

## 業績予想の修正および特別損失の発生に関するお知らせ

平成 24 年 10 月 31 日に公表しました平成 25 年 3 月期通期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

平成 25 年 3 月期通期 (累計) (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日) 連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	16,270	370	380	170	22.89
今回修正 (B)	16,390	380	400	△520	—
増減額 (B-A)	120	10	20	△690	—
増減率	0.7%	2.7%	5.3%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	16,137	629	659	365	49.15

(修正理由)

当社は事業構造改革の一環として早期退職優遇措置の実施および保有資産の見直し等を進めています。これに伴い、下記を平成 25 年 3 月期第 4 四半期決算において特別損失として計上することにより、通期連結業績における当期純利益は前回発表予想を下回る見込みとなりました。

一方、売上高および営業利益ならびに経常利益については、主に受託開発案件の受注が想定を上回る水準で推移していることなどにより、前回発表予想を上回る見込みです。

### 1. 早期退職優遇措置の実施に伴う特別加算退職金等 約 523 百万円

本日、別途公表しました「事業構造改革に伴う早期退職優遇措置の実施結果に関するお知らせ」に記載のとおり、早期退職優遇措置の実施に伴い発生する特別加算退職金等の費用合計は、約 523 百万円となる見通しです。

### 2. 固定資産の保有目的変更に伴う減損損失 約 401 百万円

一部の土地・建物(社員寮)の保有目的を自社使用目的から売却目的へ変更したことによる減損損失は、約 401 百万円となる見通しです。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

以 上